

**CELESTRON®**  
**LABS**  
**DIGITAL**  
DELUXE

**MICRODIRECT™**  
MICROSCOPE

**INSTRUCTION MANUAL**

**MICRODIRECT™**  
MICROSCOPE

**デジタル顕微鏡 1080P HD**  
**取扱説明書**

日本語 v2

CE-MBMD-44316



# 1. はじめに

セレストロン デジタル顕微鏡 1080P HD をお買い上げいただき、ありがとうございます。この顕微鏡は精密光学機器であり、最高品質の素材を用いて耐久性と長寿命を実現しています。最小限のメンテナンスで、生涯にわたって快適にご使用いただけるよう設計されています。

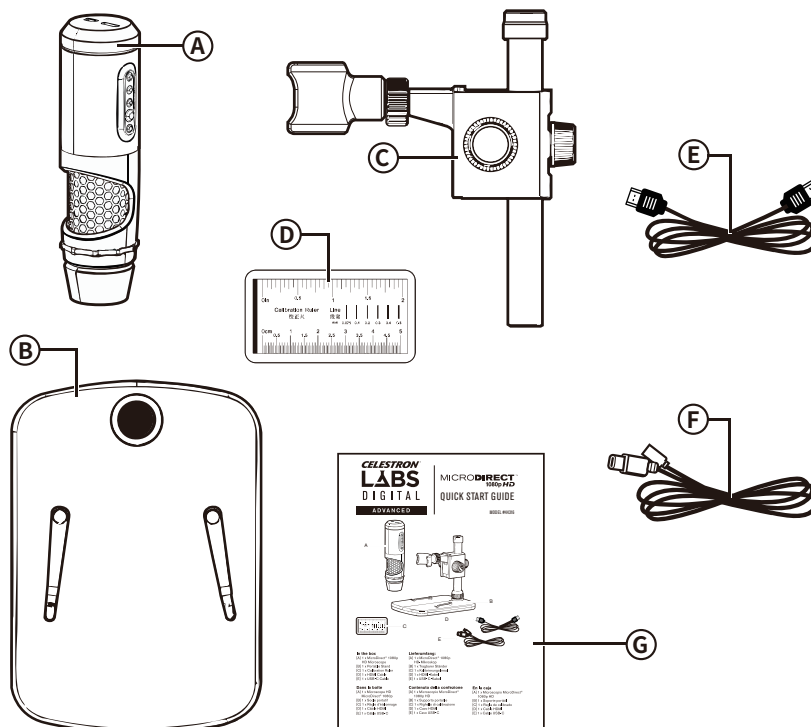
ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みになり、以下の図をご参照ください。セレストロン デジタル顕微鏡 1080P HD の様々な機能に慣れていただくことで、より快適な使用体験をお楽しみいただけます。

セレストロン デジタル顕微鏡 1080P HD は、付属の HDMI ケーブルでテレビモニターやプロジェクターに直接接続し、1080p の高画質ストリーミングビデオを表示できる、携帯型のデジタル顕微鏡です。この顕微鏡は低倍率の顕微鏡で、主にコイン、切手、岩石、電子機器、昆虫、その他の立体物などの標本の観察に適しています。スライド上の標本の観察も可能ですが、この顕微鏡はこのような用途には適していません。celestron.com では、このような観察に適した当社の生物顕微鏡をご覧ください。

セレストロン デジタル顕微鏡 1080P HD は、従来の顕微鏡のように接眼レンズを使用しません。代わりに、カメラセンサーが標本を「捉え」、HDMI 接続により、このデジタル信号がモニターやプロジェクターに送信され、驚くほど鮮明な 1080p ビデオストリーミングを実現します。これにより、観察が楽しくなり、目や首への負担が軽減され、他の人と簡単に共有できます。通常の実験室環境から離れた場所で、顕微鏡を手に持って広い表面を観察することも、付属のプロ仕様のスタンドを使用してハンズフリーでより正確に観察することもできます。静止画は MicroSD カードに直接保存できます。また、USB ケーブルで Windows 搭載 PC に直接接続すれば、すぐに 720p HD 動画の撮影を開始できます。

## A. 同梱物

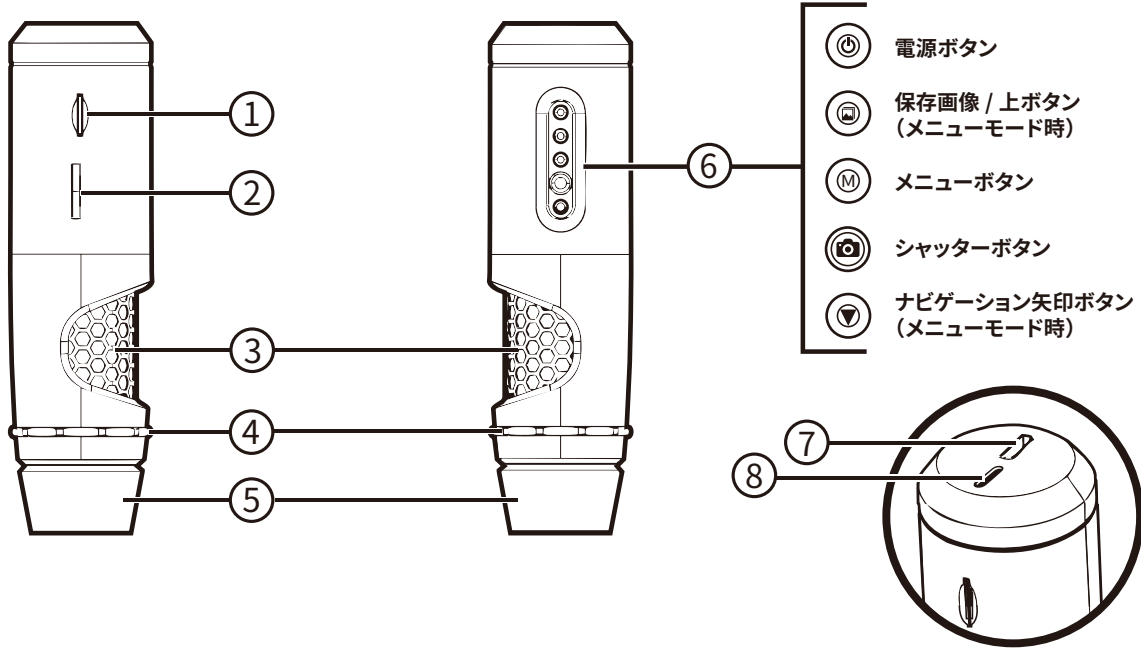
- A. 顕微鏡 × 1
- B. スタンドベース × 1
- C. スタンドホルダー × 1
- D. キャリブレーション用定規 × 1
- E. HDMI ケーブル × 1
- F. USB-C ケーブル × 1
- G. クイックセットアップガイド × 1



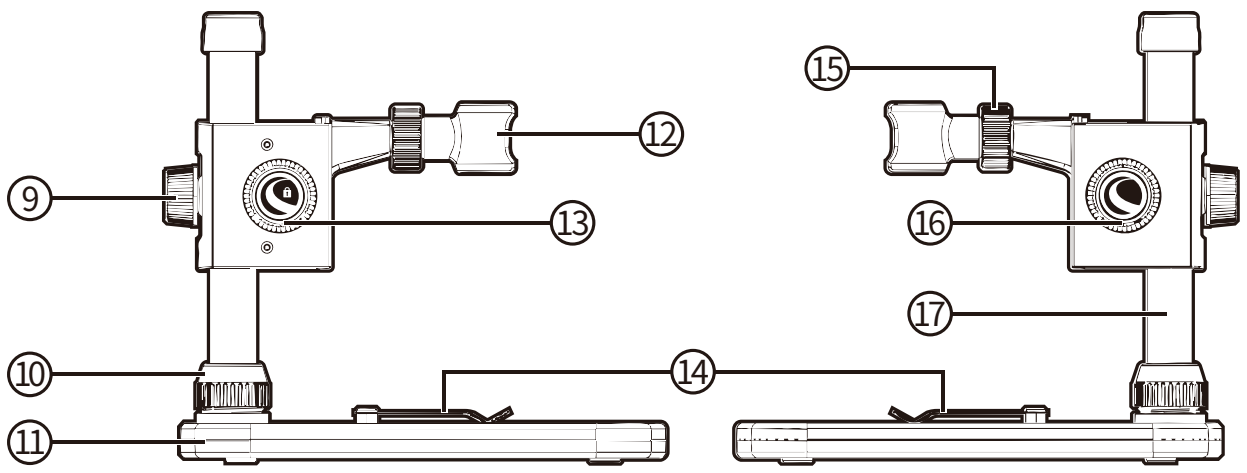
## B. 各部解説

### 顕微鏡

1. microSD カードスロット
2. 照明調整ホイール
3. フォーカス調整ホイール
4. 偏光フィルター調整ホイール
5. 透明プラスチック製ノズピース
6. コントロール部 (HDMI 接続時)
7. HDMI 出力ポート
8. USB-C ポート



- 電源ボタン
- 保存画像 / 上ボタン  
(メニューモード時)
- メニューボタン
- シャッターボタン
- ナビゲーション矢印ボタン  
(メニューモード時)



### スタンド

9. メイン調整ノブ
10. ステージカバー (止めネジ付き)
11. メインベース / ステージ
12. 顕微鏡ホルダークリップ
13. ロックノブ
14. 試料クリップ
15. ホルダーロックノブ
16. 微動高さ調整ノブ
17. 金属支柱

## C. 仕様

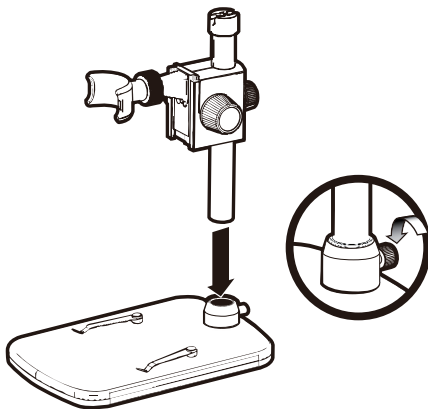
製品名	デジタル顕微鏡 1080P HD
顕微鏡の種類	ハンドヘルドデジタル
対物レンズ	透明プラスチック
対物レンズの種類	調整可能な内蔵型単焦点
フォーカス方式	バレル調整ノブによる粗動・微動フォーカス
倍率範囲	10 倍～ 200 倍 (ディスプレイサイズによる)
照明方式	8 個の LED を搭載した調整可能なリングライト (対物レンズ部)
照明位置	上部 (対物レンズ部)
照明調整機構	バレル上の調整ホイール
センサーの種類	3.4 メガピクセル CMOS
センサーサイズ	1/3 インチ Aptina ARO330CS
解像度	2304 x 1536
ピクセルサイズ	2.2 x 2.2 μm
接眼レンズの種類	接眼レンズの代わりに CMOS センサーを搭載
フォーカス範囲	10mm ～ 3m
画面タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI：モニターまたはプロジェクター</li> <li>• USB-C：Windows PC のみ</li> </ul>
静止画キャプチャ解像度	HDMI (MicroSD カード)： <ul style="list-style-type: none"> <li>• TRUE：640 x 480、1280 x 960、1920 x 1080、2048 x 1536</li> <li>• INTERPLATED (補間)：</li> </ul> 2048 x 1536、2592 x 1944、3264 x 2448、3648 x 2736、4032 x 3024、4640 x 3480、5200 x 3900 USB-C (Windows PC のみ)： <ul style="list-style-type: none"> <li>• 640 x 480、800 x 480、800 x 600、1024 x 576、1024 x 768、1280 x 720、1920 x 1080</li> </ul>
ビデオキャプチャ解像度	最大 1920 x 1080 (Windows PC のみ、最大 30fps、Mac ではサポートされていません)
ストリーミングビデオフォーマット	MJPEG HDMI (モニターまたはプロジェクターに直接接続)： <ul style="list-style-type: none"> <li>• TRUE: 640 x 480、1280 x 960、1920 x 1080、2048 x 1536</li> <li>• INTERPLATED (補間)：</li> </ul> 2048 x 1536、2592 x 1944、3264 x 2448、3648 x 2736、4032 x 3024、4640 x 3480、5200 x 3900 PC (Windows のみ)： <ul style="list-style-type: none"> <li>• TRUE: 1920 x 1080、1280 x 720、1024 x 768、1024 x 576、800 x 600、800 x 480、640 x 480</li> </ul>
写真フォーマット	MJPEG
メモリータイプ	microSD カード (別売) - 最大 128GB まで対応
電源	USB-C (5V)
シャッター	本体に搭載
ソフトウェア	Celestron Labs Digital Imaging HD ソフトウェア (Windows PC のみ)
ソフトウェア互換性	Windows 7.1 ～ Windows 11
対応言語	英語、ドイツ語、スペイン語、ロシア語、イタリア語、フランス語、ポルトガル語、オランダ語、ポーランド語、日本語、韓国語、中国語
付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 1/4 インチ -20 ネジクリップ付き調整式スタンド</li> <li>• キャリブレーション用定規</li> <li>• HDMI ケーブル</li> <li>• USB-C ケーブル</li> </ul>
重量	590g (スタンド含む)
寸法	顕微鏡：本体寸法：155.6mm x 38mm x 38mm スタンド寸法：119mm x 171.4mm x 482.6mm

\*\*INTERPLATED (補間) とは、画像にピクセルを追加して見かけ上の解像度を高めるソフトウェア処理であり、大きなサイズの印刷の際に役立ちます。

## 2. セットアップ

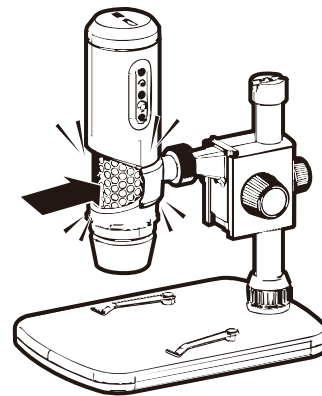
### 顕微鏡スタンドを組み立てる

- 箱からすべての部品を取り出してください。
- 金属製の支柱を、止めネジを使ってステージカバーに差し込んでください。
- 止めネジを締めて、金属製の支柱をベースに固定してください。



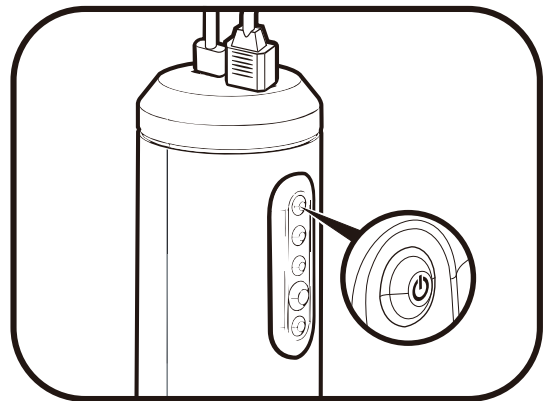
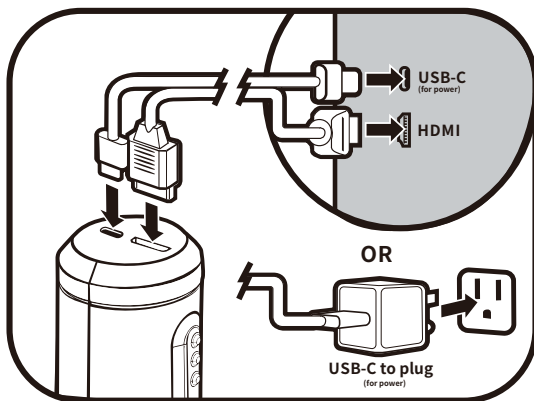
### 顕微鏡をスタンドに取り付ける

- 顕微鏡本体をスタンドのホルダーに合わせてください。その後、カチッと音がするまで押し込んでください。



## 3. 顕微鏡の使い方

### ディスプレイまたはプロジェクターに接続する

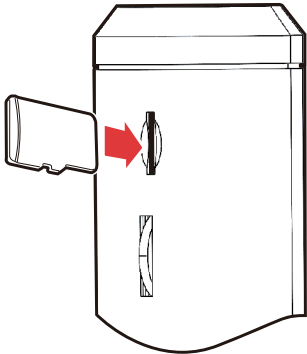


- 付属の HDMI ケーブルの片側を顕微鏡の Mini HDMI ポートに、もう一方をディスプレイの HDMI ポートに接続してください。
- 付属の USB-C ケーブルを片側を顕微鏡に接続し、もう一方を電源供給ができる USB-C ポートに接続してください。電源供給元としては、モバイルバッテリー、USB-C 電源アダプターを介したコンセント接続、またはディスプレイの USB-C ポートなどがあります。
- 顕微鏡を接続した USB-C ケーブルをデスクトップパソコンやノートパソコンには直接接続しないでください。パソコンが信号をストレージデバイスと誤認識し、画面が真っ青になる場合があります。
- 電源ボタンを押して顕微鏡の電源を入れてください。

備考：付属の USB-C ケーブルは、スマートフォンやタブレットなど、電子機器向けの標準的な 5V USB-C 電源アダプターに対応しています。

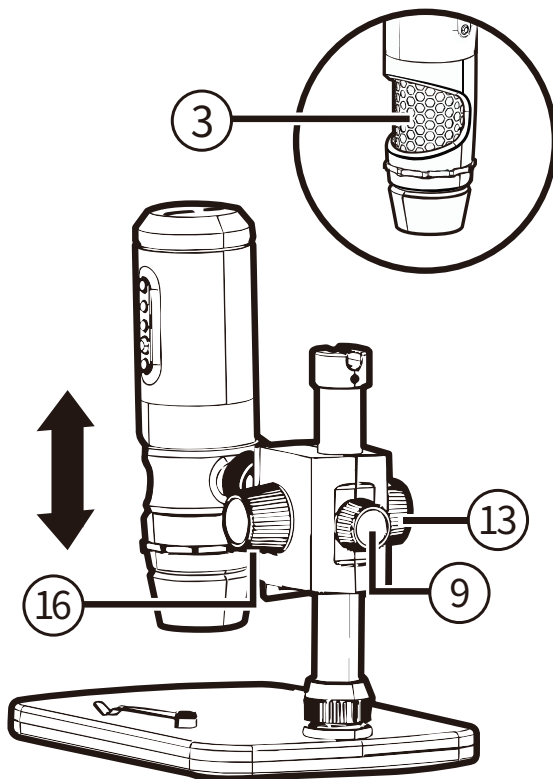
## 静止画を撮影する

- 顕微鏡本体の MicroSD カードスロットに MicroSD カード(別売)を挿入してください。

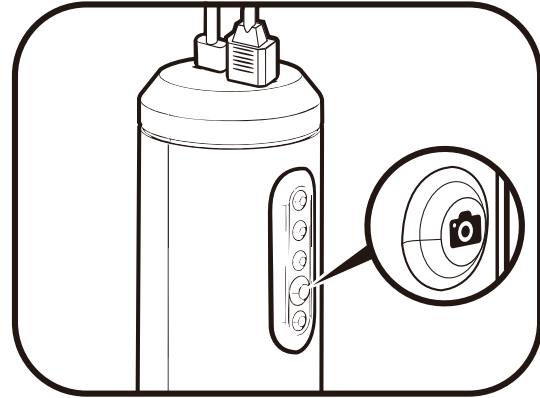


- メイン調整ノブ(9)を緩め、希望の高さまで上下させます。
- メイン調整ノブ(9)を締めて位置を固定します。
- ロックノブ(13)を緩め、微調整高さノブ(16)を回して高さを微調整します。
- ロックノブ(13)を締めて位置を固定します。
- フォーカスホイール(3)を回してピントを合わせます。

注：MicroSD カードは付属していません。MicroSD カードスロットは最大 128GB までのカードに対応しています。

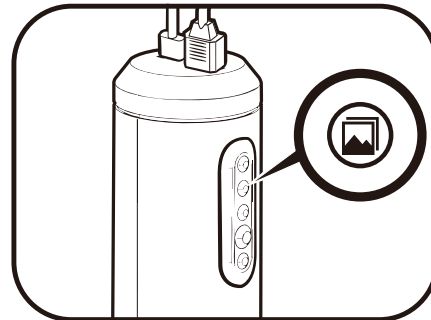


- シャッターボタンを押すと、撮影された画像が MicroSD カードに保存されます。



## 保存した画像を確認する

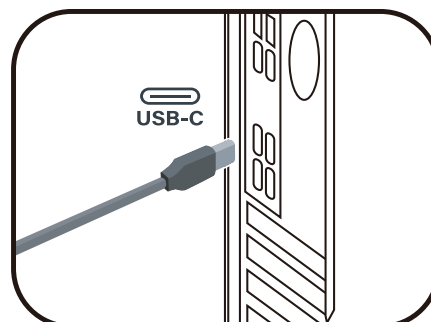
- MicroSD カードを MicroSD カードスロットに挿入した状態で、「保存済み画像レビュー」ボタンを押してください。
- ナビゲーションボタンを押すと、以前に撮影した画像が表示されます。
- もう一度「保存済み画像レビュー」ボタンを押すと、ストリーミング画像に戻ります。



## 画像を PC にダウンロードする

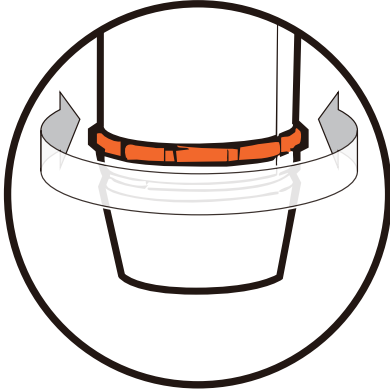
- MicroSD カードを MicroSD カードスロットに挿入し、付属の USB-C ケーブルで顕微鏡を PC に接続してください。
- コンピューターは、この顕微鏡をストレージデバイスとして認識します。
- デジタルカメラや他のストレージデバイスと同様の方法で、PC に画像をダウンロードしてください。

注：この顕微鏡は Windows OS のみに対応しています



## 偏光フィルター

- 偏光フィルターが搭載されており、グレアを軽減するのに役立ちます。
- フィルターを使用するには、偏光フィルター調整ホイールを回してください。



## ボタン操作について

- HDMI でディスプレイに直接接続した場合、これらのボタンを使用して操作します。



電源ボタン：本体の電源をオン / オフします。



保存画像レビューボタン：

- ストリーミング中に押すと、MicroSD カードに保存されている画像フォルダが開きます。
- メニューモードでは、ナビゲーション / 戻るボタンとして機能します。



メニューボタン：

- ファームウェア設定メニューを開きます (詳細は 8 ページをご覧ください)。



シャッターボタン：

- 画像を撮影します。



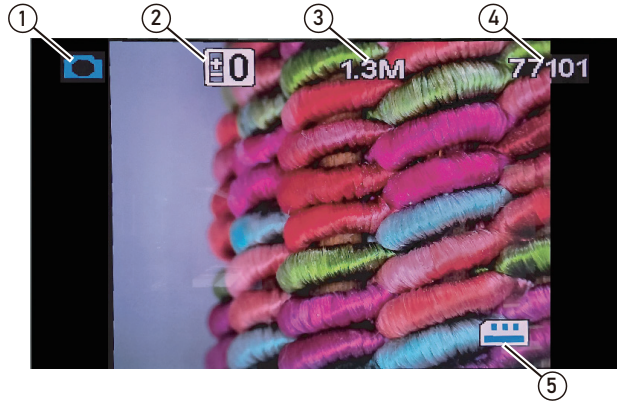
ナビゲーション矢印：

- メニューモードでは、ナビゲーション / 進むボタンとして機能します。

## 4. 顕微鏡の設定・操作

- 接続して電源を入れると、デバイスはストリーミングを開始します。画面は以下の画像のように表示されます。
- 画面上的インターフェースについて以下をご参考ください。

1. カメラモード
2. 露出設定(+ / -)
3. 解像度設定
4. 画像カウンター
5. MicroSD カードの状態



- メニューボタンを押してメインメニューに入ります。

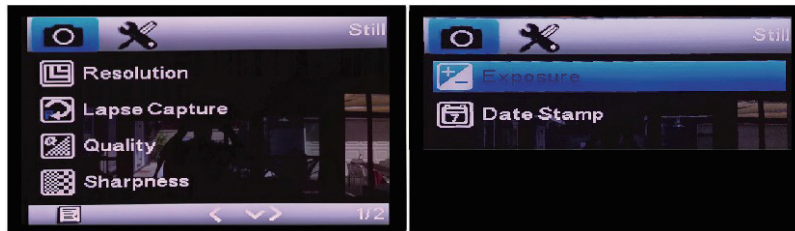


- メニューを使って画像設定やその他のオプションを調整してください。

注：メインメニューは 2 つのウィンドウで構成されています。メニューウィンドウ 2 を表示するには、もう一度メニューボタンを押してください。

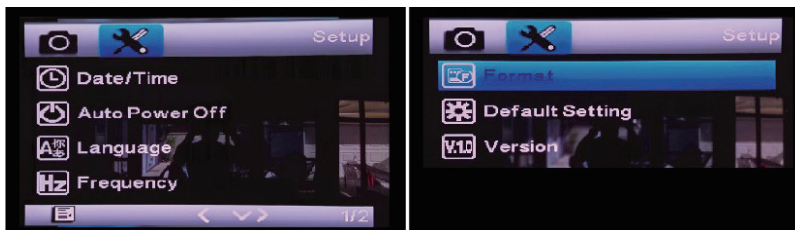
メニュー項目は以下のとおりです。

- 解像度
- タイムラプス撮影
- 画質
- シャープネス
- 露出
- 日付スタンプ



メインメニュー 1

- 日付 / 時刻
- 自動電源オフ
- 言語
- 周波数
- フォーマット
- 初期設定
- バージョン



メインメニュー 2

- ナビゲーションボタンを使ってメニュー項目をスクロールしてください。
- シャッターボタンを押して選択してください。メニューボタンを押すとメイン画面に戻ります。

## 解像度

- 撮影する静止画の解像度設定を選択してください。
- 選択肢は以下のとおりです。
  - 標準：640 x 480、1280 x 960、1920 x 1080、2048 x 1536
  - 補間：2048 x 1536、2592 x 1944、3264 x 2448、3648 x 2736、4032 x 3024、4640 x 3480、5200 x 3900



## タイムラプス撮影

- 指定した時間間隔で画像を撮影できます。これはタイムラプス撮影と呼ばれます。
- まず、撮影する静止画の枚数(ラプス数)を選択します。
- 2枚から999枚まで設定可能です。
- ナビゲーションボタンを使って、0から9までの数字をスクロールします。
- 最初の数字が決まったら、シャッターボタンを押して次の数字に進みます。
- 再びナビゲーションボタンを使って、次の数字を設定します。
- 撮影する枚数が決まったら、シャッターボタンを押してラプス時間の設定画面に移動します。
- ラプス時間は、静止画を撮影する間隔(時間)を設定します。
- ラプス時間の設定方法は、ラプス数の設定と同じです。
- 設定単位は秒で、1秒から999秒まで設定できます。
- 画像数と撮影間隔によって、タイムラプス撮影の全体時間が決まります。
- 例えば、合計999枚の画像を撮影し、各画像の撮影間隔を999秒とした場合、277時間分の記録が得られます。999秒は16.65分です。これを999(画像数)で乗算すると、16,633.35分になります。16,633.35分 ÷ 60(1時間あたりの分数) = 277時間、つまり11.55日間の記録となります。

- 画像数と撮影間隔を設定したら、シャッターボタン/OKボタンを押して確定します。
- メニューボタンを押してストリーミング画像に戻ります。
- シャッターボタンを押してタイムラプス撮影を開始します。
- タイムラプスモードで全てのフレームが撮影されると、顕微鏡は通常のプレビューモードに戻ります。

注：自動電源オフ時間は、設定したタイムラプス時間よりも大きい値に設定する必要があります。自動電源オフのセクションを参照し、計算を正しく行ってください。



## 画質

- 設定メニューの「画質」セクションに入ったら、下ボタンを使ってスクロールし、「ファイン」「標準」「エコノミー」のいずれかを選択してください。
- 画質によって画像の圧縮率が決まります。
- 任意の画質を選択した後、シャッターボタンを押して確定してください。



## 日付スタンプ

- 日付スタンプの表示方法を選択してください。
  - オフ
  - 日付のみ
  - 日付 / 時刻



## シャープネス

- 画像の鮮明さを調整できます。選択肢は「強」「標準」「弱」です。



## 日付 / 時刻 (メインメニュー 2)

- ナビゲーションボタンを押して値を選択してください。
- シャッターボタンを押して選択を確定してください。



## 露出 (明るさ)

- ナビゲーションボタンを押して値を選択してください。
- シャッターボタンを押して選択を確定してください。



## 自動電源オフ

- 一定時間操作がないと自動的に電源が切れるように設定します。
  - オフ (初期設定)：手動で電源を切るまで電源が切れません。
  - 3 分：3 分間操作がないと電源が切れます。
  - 5 分：5 分間操作がないと電源が切れます。
  - 10 分：10 分間操作がないと電源が切れます。



## 言語

- ご希望の言語を選択してください。

選択肢は以下の通りです。

- |          |           |
|----------|-----------|
| 1. 英語    | 7. ポルトガル語 |
| 2. ドイツ語  | 8. オランダ語  |
| 3. スペイン語 | 9. ポーランド語 |
| 4. ロシア語  | 10. 日本語   |
| 5. イタリア語 | 11. 韓国語   |
| 6. フランス語 | 12. 中国語   |



## デフォルト設定にする

- システム設定をすべて初期状態に戻します。



## 周波数

- リフレッシュレートを現地の電気規格に合わせて設定することで、画面のちらつきを軽減できます。

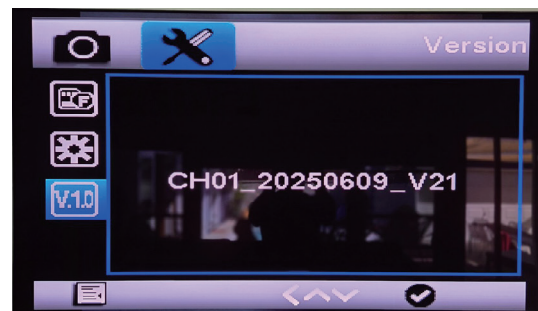
1. 50Hz(デフォルト)：東日本エリア
2. 60Hz：西日本エリア

注：適切な画像表示のため、お住まいの地域の電気周波数に合った設定を選択してください。



## バージョン

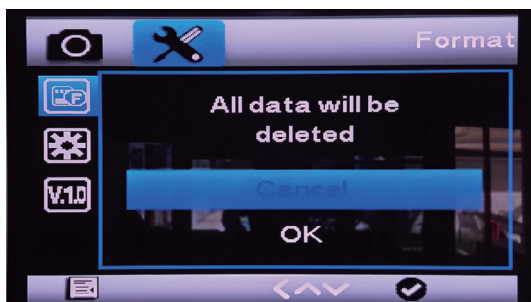
- ファームウェアの最新バージョン情報が表示されます。



## フォーマット

- MicroSD カードをフォーマット(初期化)します。

警告：フォーマットすると、MicroSD カードに保存されているすべてのファイルとデータが消去されます。



## 5. PC ソフトウェアの使用

・本顕微鏡は、ディスプレイやプロジェクターに直接接続して使用することを想定して最適化されていますが、Windows ベースの PC でも使用できます。

注：Mac OS の PC には対応していません。

### ソフトウェアをダウンロードする

- A. celestron.com の製品ページにアクセスしてください。「サポートとダウンロード」から、Celestron Labs Digital Imaging HD ソフトウェアをダウンロードしてください。
- B. ソフトウェアのダウンロードが完了したら、USB-C ケーブルを使用して顕微鏡を PC に接続してください。
- C. ソフトウェアを起動してください。
- D. ソフトウェアが顕微鏡からの画像ストリーミングを開始し、画面に表示されます。



## 6. ソフトウェアの使用

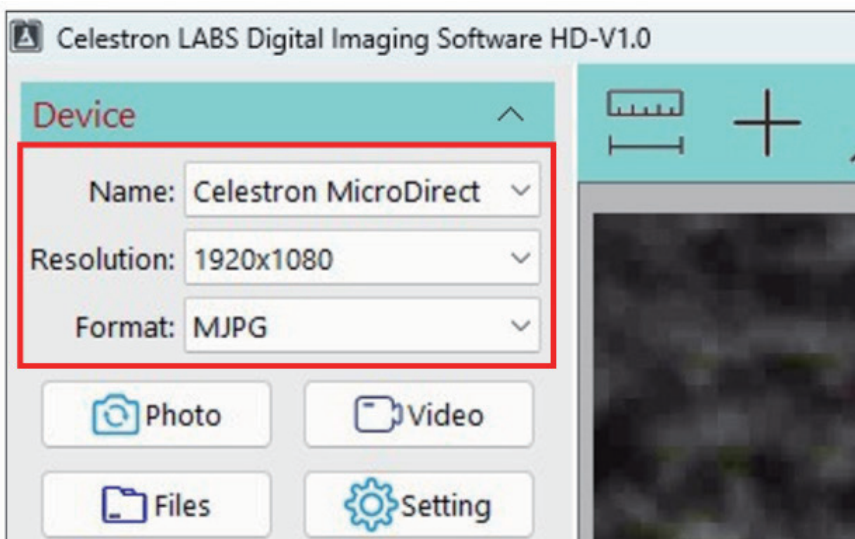
### 1. デバイス

ソフトウェア画面の左上隅に「デバイス」パネルがあります。このセクションには、以下の項目が表示されます。

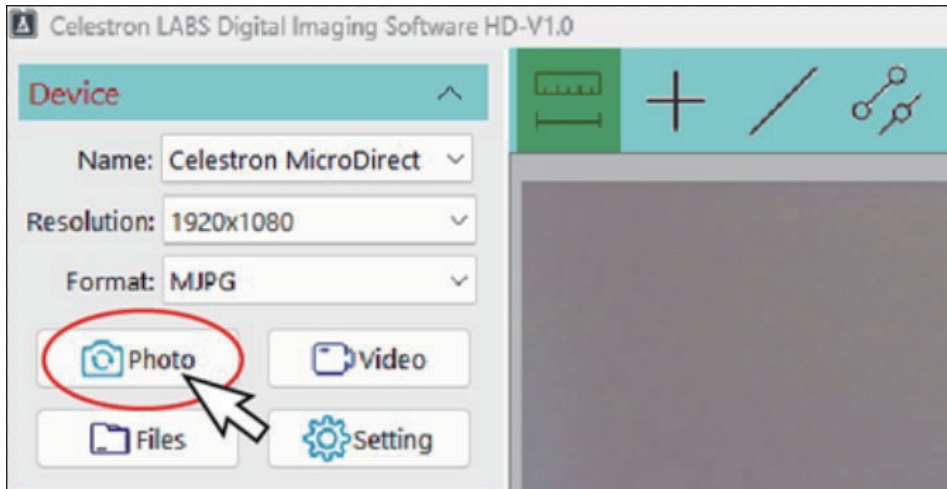
- A. **名前**：現在接続されているデジタル顕微鏡を示します。「Celestron MicroDirect Microscope」と表示されます。
- B. **解像度**：デジタル顕微鏡の解像度 (ピクセル単位) を変更できます。選択できる解像度は以下のとおりです。

1920 x 1080	1280 x 720	800 x 600	640 x 480
1280 x 800	1024 x 768	848 x 480	

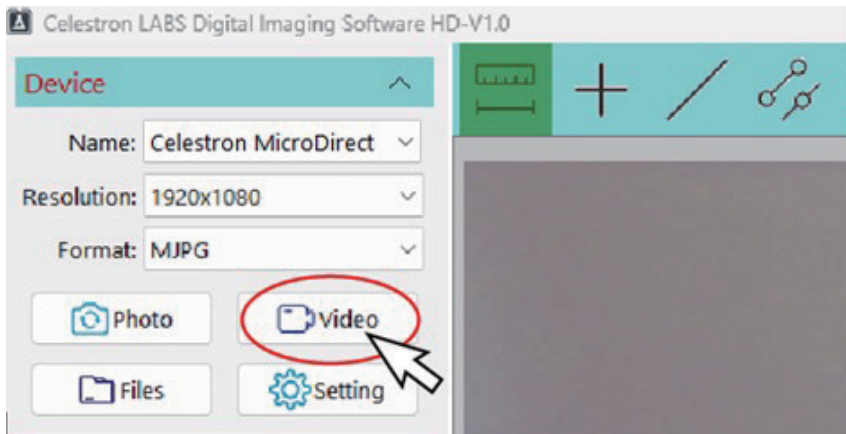
- C. **フォーマット**：MJPEG または YUYZ フォーマットから選択してください。



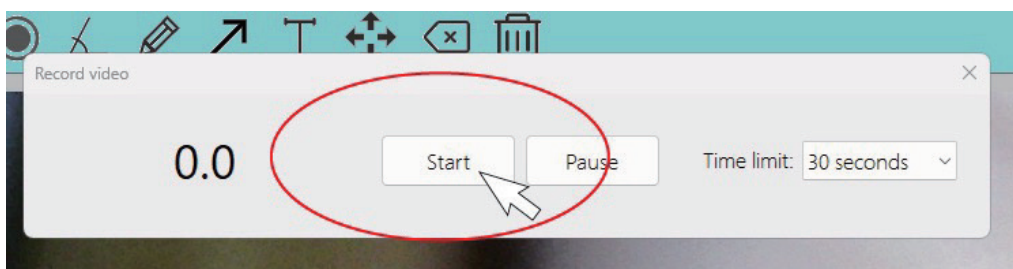
D. Photo (カメラアイコン) をクリックして静止画を撮影します。



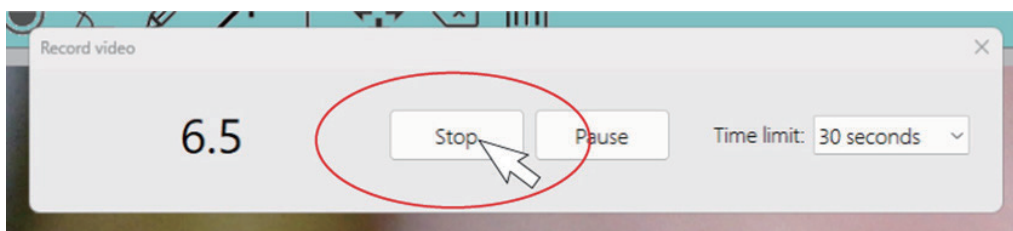
E. Video : ビデオカメラのアイコンをクリックすると新しいウィンドウが開き、ビデオのキャプチャが開始されます。



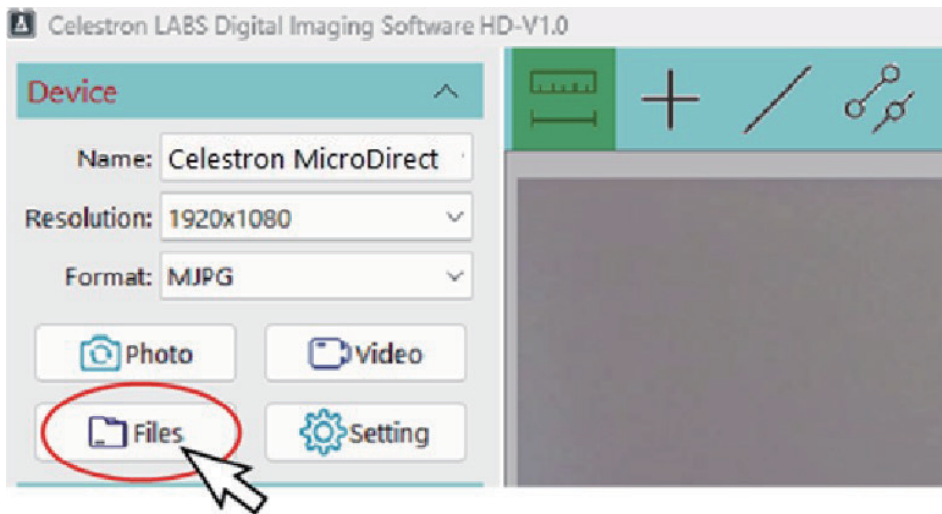
新しいウィンドウで「Start (開始)」をクリックして、ビデオ録画を開始します。



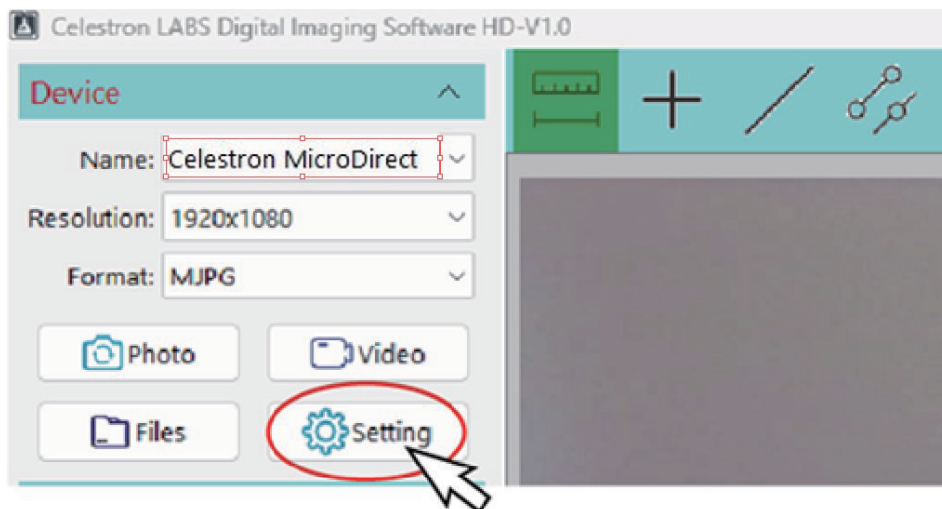
録画が終了したら、「Stop (停止)」をクリックしてください。



F. [Files(ファイル)] をクリックして、PC 上に画像を保存できるフォルダを作成します。

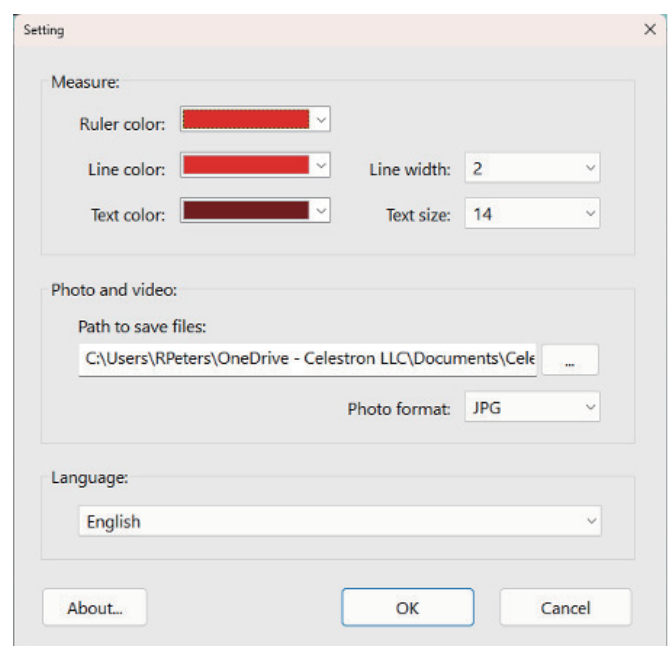


G. [Setting(設定)] をクリックすると、設定メニューが開きます。



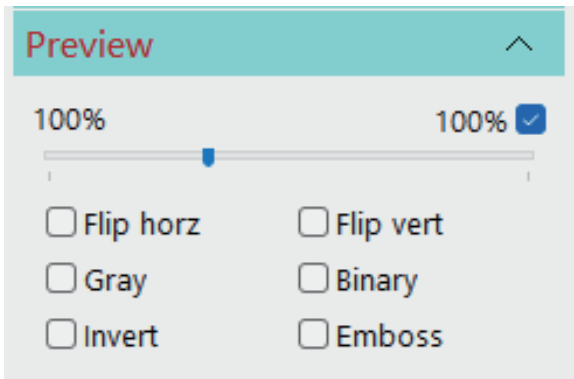
以下のオプションから選択できます。

- i. **Ruler(定規)** : 色と線の太さを調整
- ii. **Line(線)** : 色と太さを変更
- iii. **Text(テキスト)** : テキストの色とフォントサイズを選択
- iv. **Path(パス)** : 写真や動画が PC 上のどこに保存されているかを選択
- v. **Photo Format(写真フォーマット)** : JPEG または PNG を選択
- vi. **Language(言語)** : 10 種類から選択 : 英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、韓国語、ロシア語、ポルトガル語、中国語(繁体字)、中国語(北京語)
- vii. **About(バージョン情報)** : ソフトウェアのバージョン情報を表示



## 2. プレビュー

プレビューセクションでは、ストリーミング画像のサイズを 50% から 200% まで調整したり、ビジュアルフィルターを適用して画像の表示方法を変更したりできます。

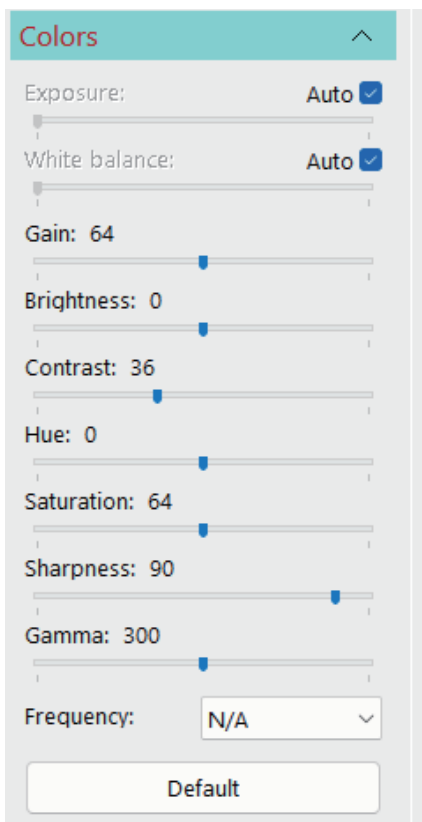


フィルターには以下が含まれます。

- **Flip Horz(水平反転)**：画像を左右反転します。
- **Flip Vert(垂直反転)**：画像を上下反転します。
- **Gray(グレースケール)**：色を除去し、画像をグレースケールで表示します。
- **Binary(バイナリ)**：画像を純粋な白黒に変換します。
- **Invert(反転)**：画像のネガティブバージョンを作成します。
- **Emboss(エンボス)**：3D 風の効果で画像に奥行きを加えます。

## 3. 色

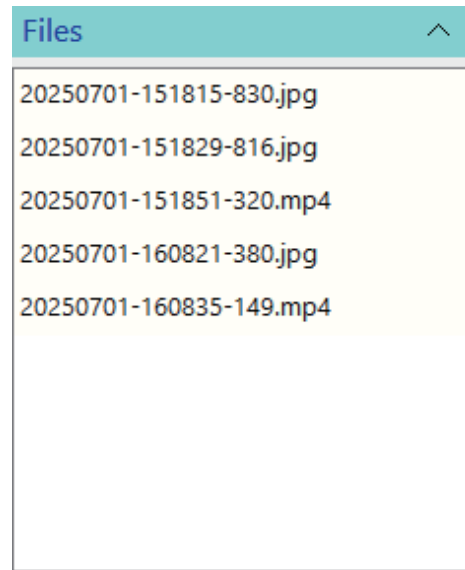
「カラー」セクションでは、カメラの設定を調整できます。



- **Exposure(露出)**
- **White balance(ホワイトバランス)**
- **Gain(ゲイン)**
- **Brightness(明るさ)**
- **Contrast(コントラスト)**
- **Hue(色相)**
- **Saturation(彩度)**
- **Sharpness(シャープネス)**
- **Gamma(ガンマ)**
- **Frequency(周波数)**

## 4. ファイル

ファイルセクションには、画像ファイルと動画ファイルが表示されます。



## 5. ツール

ツールセクションには、測定、マーキング、メモを取るために必要なものが揃っています。各ツールの詳細は以下のとおりです。

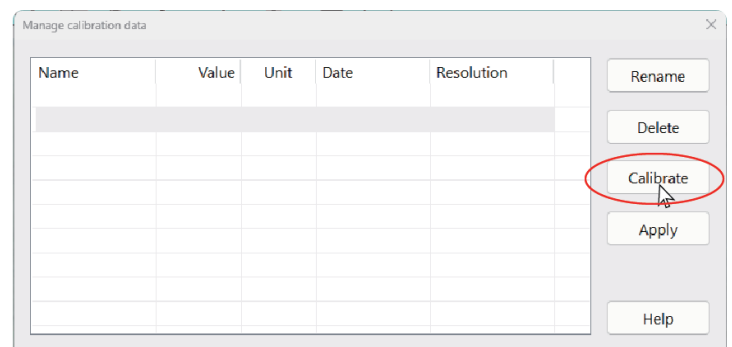
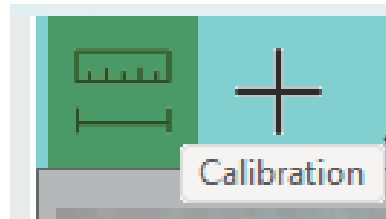


- A. Calibration Tool (キャリブレーション (校正) ツール)
- B. Reticule add or remove (レチクル (目盛 / 十字線) 表示 / 非表示)
- C. Draw a line (直線の描画)
- D. Draw parallel lines (平行線の描画)
- E. Draw a square or rectangle (正方形・長方形の描画)
- F. Draw a circle (円の描画)
- G. Draw concentric circles (同心円の描画)
- H. Measure an angle (角度計測)
- I. Draw (自由描画)
- J. Arrow (矢印)
- K. Text (テキスト)
- L. Move (移動)
- M. Back Button (戻る)
- N. Delete All (全削除)

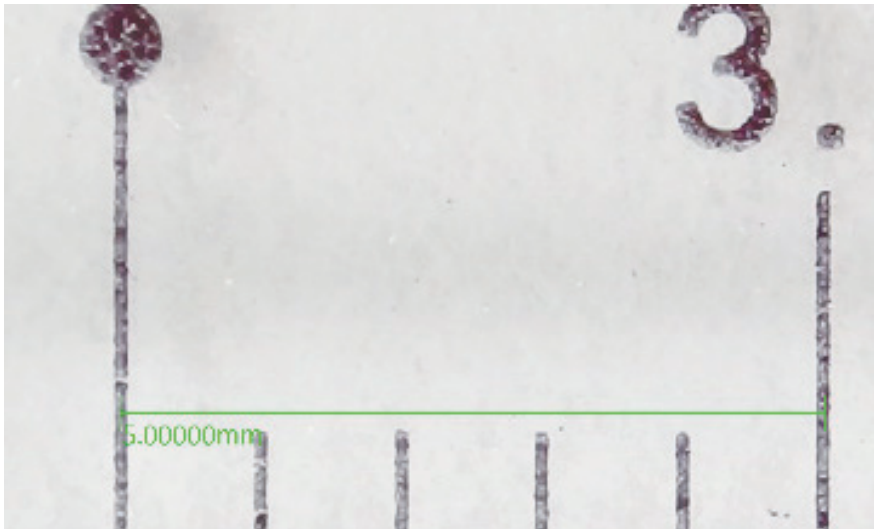
### A. CALIBRATION (校正)

正確な測定を行うには、まず機器のキャリブレーションを行う必要があります。キャリブレーションは、顕微鏡の焦点位置が固定されている場合のみ有効です。付属のキャリブレーション定規を使用して、定規の焦点を合わせ、以下の手順に従ってください。

- ソフトウェア上でキャリブレーションアイコンを選択します。
- 「Manage calibration data (校正データの管理)」ウィンドウが開きます。このウィンドウで「calibrate (校正)」を選択してください。
- ストリーミングウィンドウに小さなポップアップボックスとともに線が表示されます。カーソルを使って、既知の測定単位の範囲に線を合わせます。以下の例では、センチメートル定規を使用し、5mm の距離に固定します。
- 線を設定したら、小さなポップアップメニューを開き、線の正確な距離を入力します。以下の例では、5mm です。
- [OK] をクリックすると、新しいポップアップメニューが表示されます。このメニューで [APPLY (適用)] を選択して、キャリブレーションを設定します。

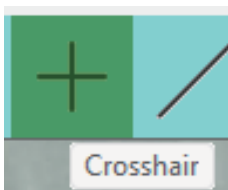


システムの校正が完了しました。今後は、すべての測定機器がこの校正設定に基づいて測定値を表示します。

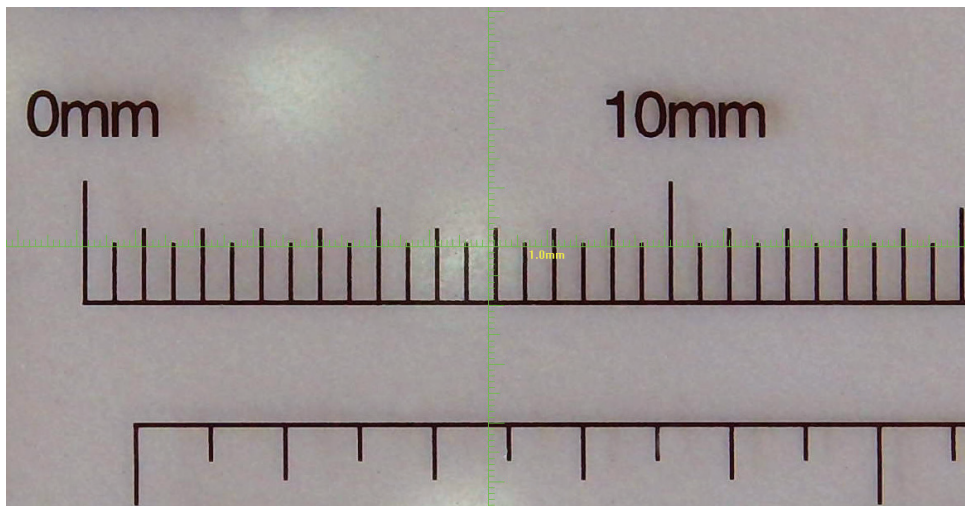


注：校正後に顕微鏡を移動させると、測定値の精度が低下します。正確な測定を継続するには、校正プロセスを再度実行する必要があります。

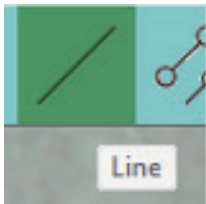
## B. RETICLE OR CROSSHAIR(レチクルまたは十字線)



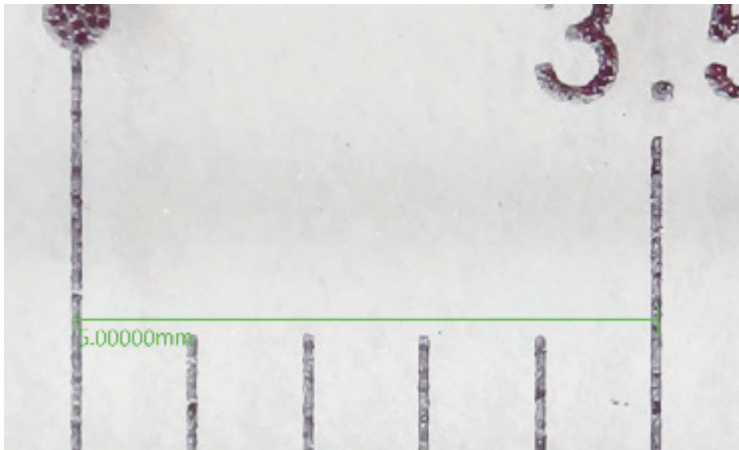
キャリブレーションが完了すると、画面に照準線(十字線)が表示されます。十字線アイコンをクリックすると消灯し、もう一度クリックすると再び点灯します。



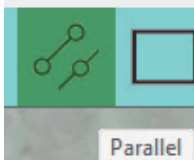
## C. DRAW A LINE (線を引く)



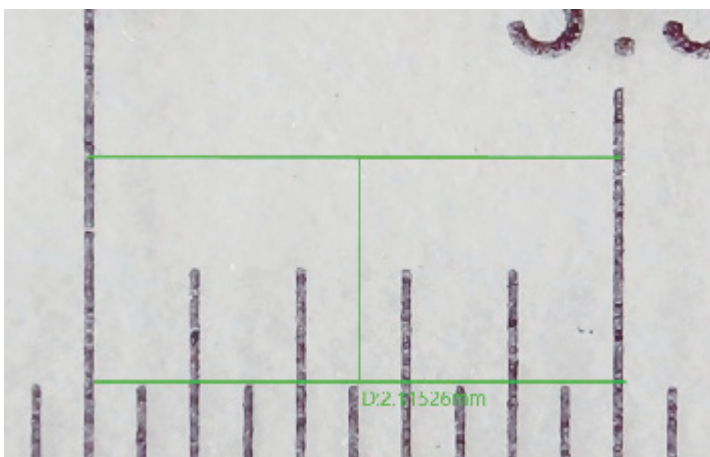
線アイコンをクリックし、カーソルを使ってライブ画像上の任意の点をクリックして長押しします。測定したい2点目までドラッグして指を離すと、測定距離を示す線が表示されます。キャリブレーションが正しく行われていれば、この測定値は正確です。



## D. DRAW PARALLEL LINES (平行線を描く)



線ツールと同様に、クリックして長押しし、ドラッグして離すと、別の線が表示されます。その線を画像上の別の点までドラッグしてください。表示は以下の例と同じになるはずですが、表示されている数値は、2本の平行線間の距離を表しています。

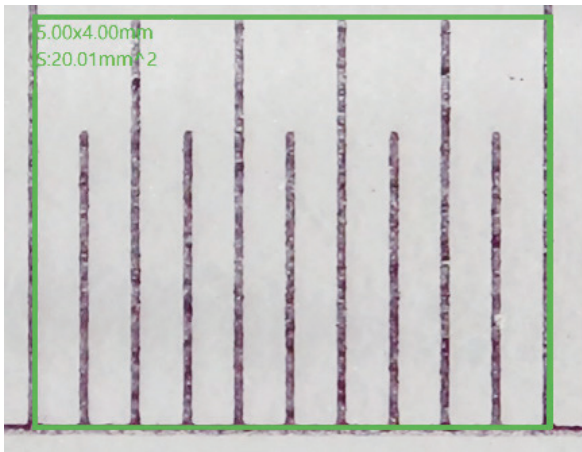


## E. DRAW A SQUARE OR RECTANGLE (正方形または長方形を描く)

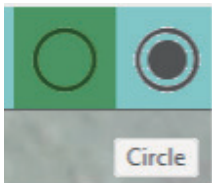


以前のツールと同様に、クリックしてドラッグし、離すと四角形(長方形または正方形)を作成できます。表示される寸法は、幅、高さ、面積で、選択した単位で表示されます。この例では、単位はミリメートルです(5mm × 4mm = 20mm<sup>2</sup>)。

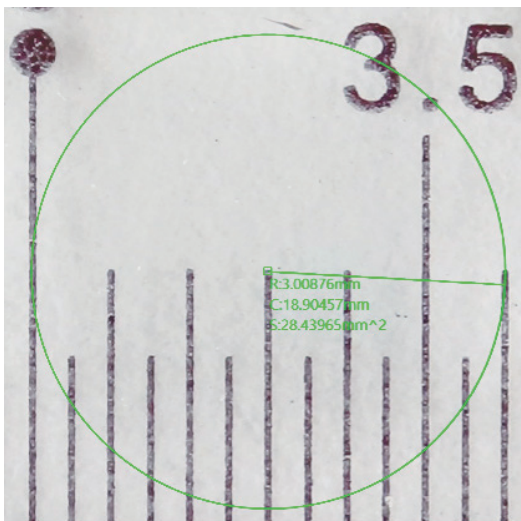
注：正方形または長方形を描くときは、必ず上隅から始めて、左または右にドラッグします。



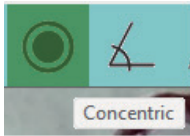
## F. DRAW A CIRCLE (円を描く)



カーソルを使って画面上の特定の場所をクリックしたまま、左または下方向にドラッグして円のサイズを調整します。円ツールを使用する際は、最初のクリック位置が円の中心となることを覚えておいてください。その後、ソフトウェアは円の半径、円周、面積を表示します。

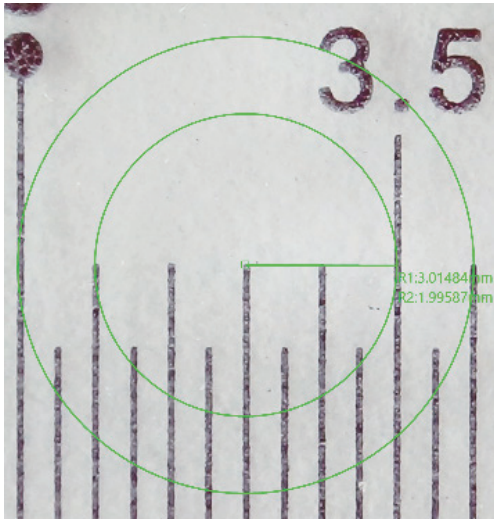


## G. DRAW CONCENTRIC CIRCLES (同心円を描く)

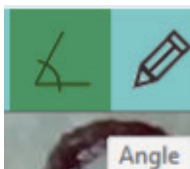


このツールは円ツールと同じように機能しますが、2つの同心円の半径を測定できます。クリックして中心を設定し、ドラッグして離すと最初の円が描画されます。次に、ドラッグしてもう一度クリックすると、2つ目の円が描画されます。

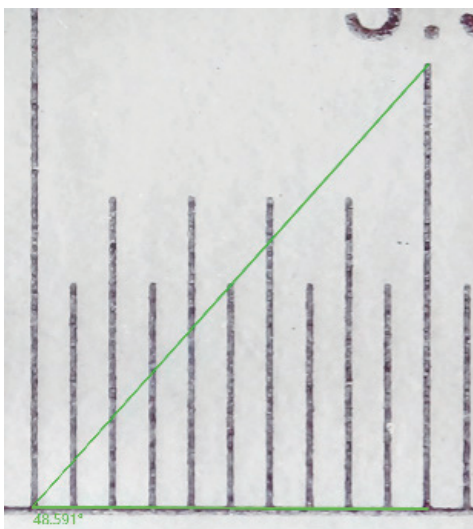
注：このツールは各円の半径のみを表示します。円周や面積は計算しません。



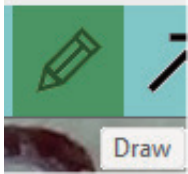
## H. MEASURE AN ANGLE (角度を測定する)



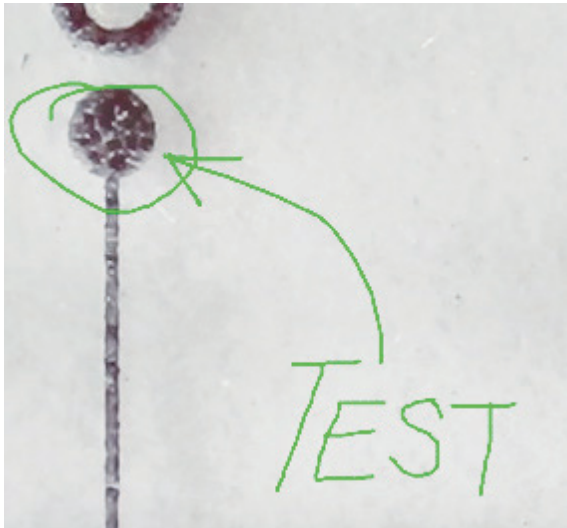
測定したい角度の頂点をクリックしてドラッグします。最初の辺を描き終えたら指を離します。指を離すと、角度の2番目の辺が表示され、カーソルに追従します。カーソルを移動してこの辺を画像に合わせ、クリックして確定します。表示される値は角度です。



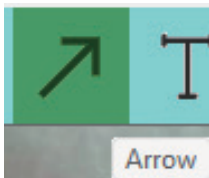
## I. DRAW (描く)



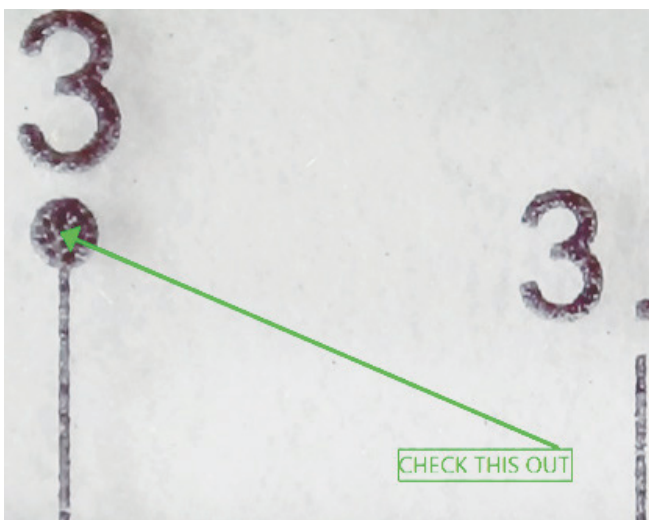
カーソルをクリックして長押しすると、描画できます。ストリーミング画像上にメモを取ったり、自由に描画したりできます。



## J. ARROW (矢印)

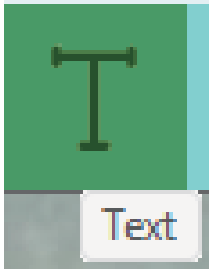


線ツールと同様に、矢印ツールを使うと画像内の特定の箇所を指し示すことができます。カーソルをクリックしてドラッグするだけで矢印を配置できます。



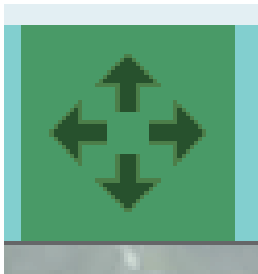
## K. TEXT (テキスト)

カーソルを画面上の任意の場所でクリックすると、ポップアップウィンドウにテキストボックスが表示されます。メモを入力したら、画像上に表示されるテキストボックスをクリックして選択します。選択したテキストボックスは画面上の好きな場所にドラッグできます。



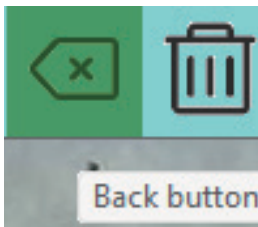
## L. MOVE (移動)

このツールを使うと、ストリーミング画像を上下左右に移動できます。



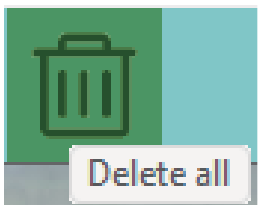
## M. BACK BUTTON (戻る)

戻るボタンを押すと、最後に行った操作が削除されます。



## N. DELETE ALL (すべて削除)

このボタンをクリックすると、ストリーミング画面上のすべてのマーク、テキスト、測定値などが削除されます。



## ⚠ 注意

- ◎ 絶対に分解・改造をしないでください。感電のおそれがあります。  
分解した場合、保証が受けられなくなります。
- ◎ 本製品は精密光学機器です。取扱にご注意ください。  
倒したり、ぶつけたりした場合に故障の原因になるだけでなく、思わぬ怪我をするおそれがあります。
- ◎ キャップ、乾燥剤、包装用ポリ袋などを、お子様が誤って飲み込むことのないようにしてください。

## お手入れ・保管について

- 顕微鏡は清潔で乾燥した場所に保管してください。
- -5°C～50°Cの温度範囲内でのみご使用ください。  
急激な温度変化は、顕微鏡ハウジング内に湿気を生じさせる可能性があるため、避けてください。
- 水やその他の液体から遠ざけてください。雨や雪の中では絶対に使用しないでください。  
湿気は火災や感電のなどを起こす危険があります。
- 外側を清掃する必要がある場合は、乾燥した柔らかい布で拭いてください。
- 埃やチリがついた場合は、エアダスターなどで吹き飛ばしてください。

## 保証内容について

このたびは Celestron 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本製品の保証内容について、下記の通りご案内いたします。  
ご使用前に必ずお読みいただき、大切に保管してください。

### ■ 初期不良について

ご購入日より3ヶ月以内に発生した不具合で、弊社にて初期不良と認められた場合は、無償で商品を交換いたします。  
※ 保証対応には、ご購入時のレシートや納品書などの購入証明書が必要です。  
保証書の代わりとなりますので、紛失しないよう大切に保管してください。

### ■ 保証期間

メーカーの定める操作マニュアルに従い、通常環境下で使用されている製品に発生した不具合については  
ご購入日より2年間、無償で修理対応いたします。(電子部品に関しては1年間)

### ■ 無償保証の適用外となるケース

以下のいずれかに該当する場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、有償での修理対応となります。

- A) 通常の使用方法以外での操作や取り扱いによる故障や損傷
- B) お客様による改造、または不適切な修理に起因する故障
- C) 地震・火災・水害などの天災や不可抗力による損傷
- D) 購入証明書(レシートや納品書等)が提示できない場合

### ■ 修理について

修理のご依頼は、購入証明書(レシート・納品書等)を添えて、ご購入店舗または弊社サポート窓口までご連絡ください。  
修理品の送料はお客様のご負担となります。輸送中の破損・紛失について、弊社は一切の責任を負いかねます。  
修理に必要な部品について、製品の販売終了後から5年間を目安に保管いたします。ただしメーカーの部品供給状況により前後する  
場合がございますので、あらかじめご了承ください。  
修理により交換された部品や旧製品は、有償・無償を問わずご返却いたしません。

### ■ 免責事項

本製品の故障、またはその使用により発生したお客様の損害(営業損失・データ損失等)については、  
直接的・間接的を問わず、弊社は一切の責任を負いかねます。  
弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、本製品の故障に関する損害賠償責任は、ご購入金額を上限といたします。  
内容は予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### お問い合わせ窓口

株式会社アーキサイト サポートセンター  
弊社ホームページのお問い合わせフォームにて  
受け付けております。  
<https://archisite.co.jp/contacts/celestron/>



日本正規販売代理店

株式会社 **アーキサイト**

〒110-0006  
東京都台東区秋葉原 5-9 明治安田生命秋葉原ビル  
<https://archisite.co.jp/>